

## 学校団体観覧希望の皆さまへのご案内

快適に鑑賞できるようにみなさまのご理解ご協力のほど願い申し上げます。

### 【利用案内】

#### ① 自由鑑賞

修学旅行や遠足などの一般的な来館・観覧を想定したプログラムです。引率の先生方の見守り必須のもと、展示室内を自由に観覧することができます。

自由鑑賞における学校団体の受入可能人数は最大でおよそ80名（大型バス2台まで）です。

所要時間目安はおよそ40～90分です。人数が20名を超える場合は混雑を避けるため、20名以下のグループに分かれて時間差で入館いただきます。

当館では来館までの調整と、当日入館時にスタッフによる展覧会紹介と鑑賞マナーのレクチャーをおよそ10分ほど行います。

#### ② スタッフ誘導型鑑賞

校外学習・総合的な学習の時間を想定したプログラムです。20名以下のグループに分かれて、展示室の移動を当館スタッフが簡単な作品紹介や建物の紹介をしながら誘導します。

スタッフ誘導型鑑賞における学校団体の受入可能人数は最大でおよそ40名です。それ以上は入替などによる入館調整が必要です。所要時間目安はおよそ60～90分（最低60分）です。

当館では来館までの調整と、当日入館時にスタッフによる展覧会紹介と鑑賞マナーのレクチャーをおよそ10分ほど行い、展示室内の誘導を行います。適宜、引率先生方の見守りをお願いしています。

- 小中学校児童生徒・高校生の観覧料は無料です。引率者は児童生徒数20名ごとに1名無料です。弘前市内小・中学校の引率教員は人数に関わらず無料です。観覧料が発生した場合は、原則当日に1F受付でのお支払いになります。
- 各プログラムの所要時間、内容をご相談に応じて変更可能です。（例：「建物の歴史について知りたい」など）
- 鑑賞後に質疑応答の時間をご希望の場合は必ずご相談ください。その場合はスタジオ（有料）の利用をおすすめしております。
- 一度お電話などで予約状況を確認いただいてから設定していただくことをおすすめしております。

### 【申し込みについて】

利用日の1ヶ月半～1ヶ月前までに指定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXかメールでお申込下さい。こちらからの返信をもって、申し込みが完了します。

学校団体は原則平日の受入です。ゴールデンウィークやねぶた祭り期間などの繁忙期は受け入れできない場合がありますのであらかじめご了承ください。

自主見学等で生徒のみの来館になる場合も、担当教員さまから事前に連絡をお願いいたします。

### 【鑑賞中のマナーについて】

館内には他のお客様もいらっしゃいます。

また、作品を大切にするためにも児童生徒へ鑑賞マナーの事前指導をお願いいたします。

1. 作品には触らない （鉛筆や筒状に丸めた紙で作品を指すのもお控えください）
2. 館内では走らない （転倒や人・作品との衝突につながります）
3. 館内では騒がない （他のお客様の鑑賞の妨げになるような大きな声には気を付けましょう）
4. 鉛筆以外の筆記用具は使わない （作品を守るためにボールペンなどの使用はお控えください）
5. 館内での飲食はしない （作品を守るためにガム・飴を含む飲食はお控えください）

その他、以下の事前指導も必要に応じてお願いいたします。

- 許可のある場所での写真撮影は可能ですがフラッシュの使用は禁止です  
（動画撮影は展覧会ごとに対応が異なります）
- 帽子などのつばが出ているものは取りましょう  
（作品に触れる可能性があるため帽子を取りましょう）
- リュックなどの大きな荷物はコインロッカーかバスに置きましょう  
（作品に触れる可能性があるため通常のお客様にもコインロッカーのご利用を案内しています）

### 【スタジオ利用について】

弘前れんが倉庫美術館では、用途に合わせてスタジオの利用も可能です。

ある程度の人数（目安：20～40名ぐらいまで）で来館される学校団体さまにおかれましては、以下の理由からスタジオBのご利用をおすすめしております。

1. 鑑賞前に行うマナーなどの説明や鑑賞後の質疑応答の場にお使いいただけます。  
（なお、質疑応答を希望される場合は事前にご相談ください）
2. リュックなどの大切なお荷物を安全に管理できます。

※スタジオを利用されない場合は可能な限り100円リターン式コインロッカーの使用またはバスなどへ置くをお願いしております。

3. 天候に関わらず、集合場所や待機場所としてお使いいただけます。

スタジオを利用することで、他のお客様を気にせずにお話をしたり、生徒を集合させたりすることができますので、是非ご利用をご検討ください。利用には別途利用料金が発生します。詳細は【FAQ】の3つ目をご覧ください。

## 【FAQ】

### 1) 写真撮影はできますか？

- ・ 展覧会や作品にもよりますが、基本的に館内は撮影可能です（フラッシュ禁止・展示室内に一脚・三脚の持ち込みは禁止です）。
- ・ カメラマン同行の場合は、利用日前日までに電話等でお知らせ下さい（カメラマンも引率に含まれます）。
- ・ 記念写真など大人数の団体撮影の場合は美術館外、正面での撮影をお願い致します。《A to Z Memorial Dog》前のスペースは限られているため団体での撮影はご遠慮ください。

### 2) 遠足などで来たときに、お弁当を食べられるスペースはありますか？

- ・ 学校団体での利用に限り、スタジオBでのみご飲食可能です。また美術館前の緑地もご利用いただけます。隣接するカフェでは持ち込みをご遠慮いただいておりますのであらかじめご了承ください。  
※スタジオBをご利用の場合は事前にお申し込みください。ごみは各自でお持ち帰りください。

### 3) 児童生徒の荷物は預けられますか？

- ・ 受付にて数名分の傘や水筒などの小さなお荷物はお預かり可能ですが、大人数の場合や大きなお荷物はバスなどに置き、身軽な状態でご入館ください。  
100円リターン式コインロッカーも使用可能ですが、数に限りがございます。
- ・ お荷物を安全に管理したい場合は、スタジオAまたはスタジオBを併せて予約し（別途申込み・有料）、そちらにお荷物を置いて展示室内を鑑賞していただくことをおすすめします（既にスタジオの予約が入っている場合もございますので予めご了承ください）。

#### 【各スタジオの利用料金】

●スタジオA（小さめのスペース）	●スタジオB（大きめのスペース）
利用料金：300円 / 1時間	利用料金：800円 / 1時間
利用人数目安：10名程度	利用人数目安：40名程度

### 【その他の注意事項】

- 美術館にバス駐車場はございませんので、乗降時の停車以外は巡回をお願いします。
- フラッシュ、一脚・三脚、自撮り棒のご利用はご遠慮ください。
- 通話は、館外または1階エントランスでお願い致します。
- 当館の体制などにより受入できない場合がございます。  
その他、館内規則及び館内スタッフの指示に従ってください。

### 【お問い合わせ】

弘前れんが倉庫美術館

〒036-8188 青森県弘前市吉野町2-1

開館時間：9:00-17:00 ※金曜日・土曜日に限りスタジオ、ライブラリーのみ21:00まで開館

休館日：火曜日（祝日の場合は翌日に振替）、年末年始

TEL：0172-32-8950 FAX：0172-55-5982

MAIL：info@hirosaki-moca.jp